

## ボランティアスタッフ研修の開催

ボランティアスタッフの活動に必要な知識を深めるため研修会を実施しました

### 講演会

【と き】平成24年2月26日（日）

【と ころ】埼玉会館 7階 会議室

【参加者】ボランティアスタッフ・理事  
・事務局76名

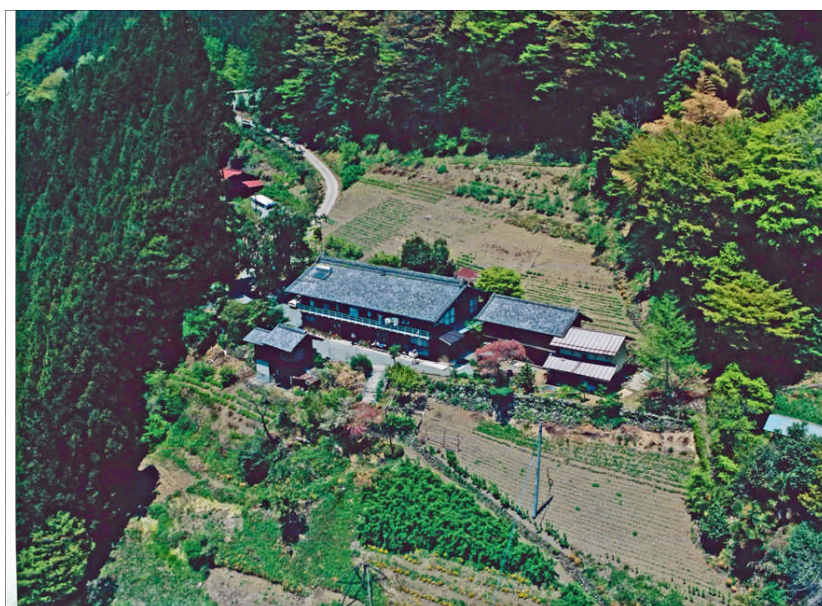
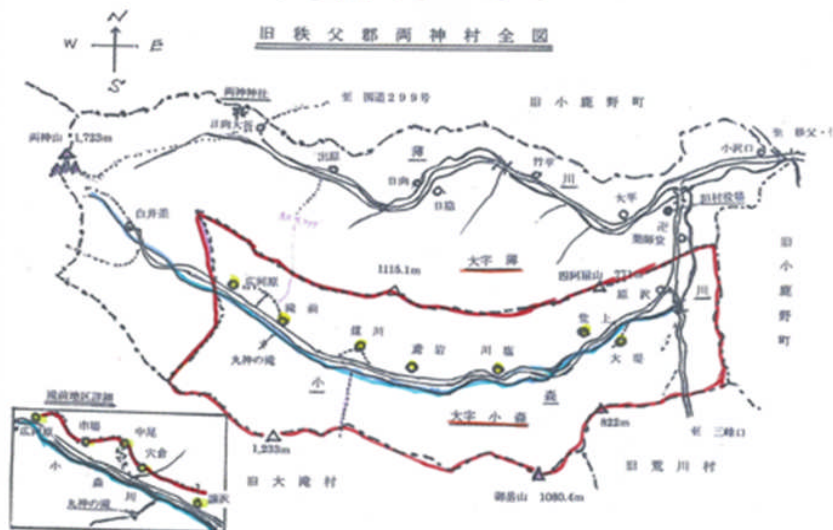
【内 容】講演会『昭和20年代 秩父山地の暮らしの  
実情』

新井 勝氏



講演会  
(H24. 2. 26 埼玉会館)

## 両神村全図



## 戦前・戦後の山里の暮らし

飯能市 新井 勝



## 1 両神村小森谷穴倉の位置

- ・現在は滝前

## 2 そのもののルーツ

## (1) 鉢形城落城(1590)

- ・北条氏邦居城(その家来に武将町田土佐守采女<sup>うねめ</sup>あり)
- ・采女の八世の次男が、荒川→贛川→小森へ逃げる。

## (2) 集落形成(1700ころ)

- ・八世の次男利七が定住, 氏を古守と名乗る。
- ・小森, 大堤, 堂上, 大谷, 川塩, 鳶岩, 煤川, 譲沢, 穴倉, 中尾, 市場, 広河原

## 3 新井家の元禄から幕末まで(自給自足の生活)

89

## (1) 初代忠兵衛

- ・仏二体, 銀山さま(茶釜), 火縄銃, 刀(戦争中に供出)

## (2) 焼畑→アワ・ヒエ・そば

## (3) 安定期から幕末

- ・五代目平八/六代目幾四郎
- ・楮(こうぞ), シュロ, 竹, 茶, 梅
- ・蚕, マメ, 野菜, 漆, 竹林, 梅

## 4 明治・大正

## (1) 明治・富山から炭焼き技術伝来

- ・10戸→40戸
- ・黒沢銀蔵が中腹の道路普請, 馬方(馬引き)

## (2) 大正・関東木材合資会社の進出

- ・前田夕暮(歌人)経営, 穴倉下に本社を設営
- ・40戸→300戸
- ・小学校, トロッコ, 物流盛ん, 分家が可能, 木工品の製作

## 5 昭和初期

## (1) 新井家の間取り

- ・とんとん葺き(屋根の石)

## (2) 自給自足と仕入れ

- ・食生活

## (3) 暮らし全般

- ・よなべ, 朝っぱか

・ランプ生活

・服装, 床屋, 歯磨き, 履き物

・暖房→薪、炭, あんか, 湯たんぽ, 足袋, ほおかむり, 耳当て

・情報入手/新聞配達, 行商人

・外風呂、外便所, し尿処理

・病気/薬→毒消し, 赤チンキ, 置き薬, 六三さま, くずこ、卵、牛乳、はちみつ

(4) 戦中・戦後

・物不足

・わらじ/ぞうりから地下足袋へ

・化学肥料

・こんにゃく, 逆さ掘り, むぐり

(5) 電燈が灯る

・ランプ生活から電灯生活へ

・テレビの普及